

【取材のお願い】 JAみえなかいちじく部会 甘さたっぷり、イチジク出荷開始

J Aみえなかいちじく部会（部会長：伊富正志）は8月8日からイチジクの出荷を開始します。当JA管内では松阪市三雲地区を中心にイチジクの生産が盛んで、三重県内では唯一市場出荷をしている生産地です。現在の生育状況は、大きな病害虫被害もなく順調に生育しています。降雨が少ないことから小玉傾向ですが、その分甘さの乗ったイチジクに仕上がっています。イチジクは収穫してしまうと追熟せず、また実が柔らかいため輸送には向きませんが、産地である松阪市曾原町は、出荷先である地方卸売市場が近いという地理的優位性を活かし、ギリギリまで樹で熟させてから収穫しているため、より甘みの強い状態で出荷できるという強みがあります。

出荷前日である7日には、生産者間で出荷規格を統一するための「目ぞろえ会」を行います。実際にイチジクを見本に用意し、比較しながら規格を統一します。

今年度は10月上中旬まで出荷する予定です。

【イチジク目ぞろえ会日時】

令和7年8月7日（木）午後1時30分～

【場所】三重県地方卸売市場内 **県印中央青果事務所2階**

（所在地：〒515-2114 三重県松阪市小津町800）

○いちじく部会概要

部会員数：7人

栽培面積：約160畝

主な生産地：三雲地区（松阪市曾原町）

品種：榊井ドーフィン

出荷予定量：20ト

○三雲地区のイチジクについて

米の減反政策により、昭和45年頃転作用作物として栽培を開始。



↑目ぞろえ会実施場所



↑昨年の目ぞろえ会の様子

【お問い合わせ】※写真素材が必要な場合はご相談ください。

J Aみえなか 企画部 企画広報課（広報担当：池田）

TEL：0598-28-8822（事務所）、080-4177-6832（業務用携帯） FAX：0598-28-8034

Webサイト：<https://www.ja-mienaka.or.jp/>

E-mail：kikaku4@mienaka.jamie.or.jp